

みんなのばらの育て方

ばらのまち福山イメージキャラクター「ローラ」

福山市では「福山市に住んでいるみんなでばらを育てよう！」という活動をしています。みなさんのふるさとである「福山市」が「ばら」でいっぱいになるよう、みなさんのおうちや学校でもばらを育てて、きれいなばらの花をさかせましょう。

そして「ばらのまち福山」で生まれた言葉「ローズマインド」(思いやり・やさしさ・助け合いの心)がたくさん広がり、「世界にほこれるばらのまち」になるように、みんなでいっしょに取り組んでいきましょう。

ばらの花が元気に育つには、①お日さま ②せんてい ③ひりょう ④お水 ⑤あいじょうが大切です。



お日さま

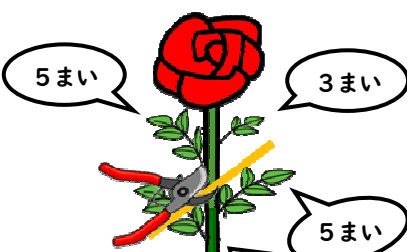
ばらはお日さまが大すきです。なるべくお日さまが長くあたる場所に植えてあげましょう。



せんてい (はさみでえだを切ることです。)

ばらの花は、古くなったえだを切って、どんどん新しいえだをのばしてあげることで元気になり、きれいな花がさきます。せんていは(1)花がさいた後、(2)2月ごろ、(3)9月ごろにします。ここでは、花がさいた後のせんていをせつめいします。

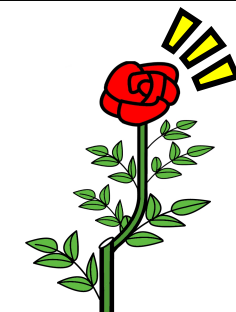
花がさいた後のせんてい



5まいの葉っぱの
すぐ上で切ってね



せんていをして
しばらくすると...



そこから芽がでて、
また花がさくよ



2月のせんてい、9月のせんていは、おうちや学校で教えてもらおうね。

ねえねえ知ってる？なんで福山の市の花が「ばら」なの？

～「ばら」と福山のれきし～

日本がせんそうをしていた1945年(昭和20年)、福山市は空しゅうを受けて、市がい地のやく80%がやけてしまいました。せんそうであれはてたまちを美しくしていこうと、今のばら公園の場所に、まわりに住んでいた人たちが、やく1,000本のばらのなえを植えたことがはじまりです。「ばら」は『福山市のふっこうのシンボル』なのです。



～とうじのしゃしん～



ひりょう

ばらもみんなと同じでおなががすきます。時期に合わせてひりょうをあげて、
元気にしてあげましょう。

1月	両手いっぱいひりょうをあげましょう
3月	春にさく花のために、かた手ひとにぎりくらいをあげましょう
6月	花をさかせてくれたお礼に、かた手ひとにぎりくらいをあげましょう
7月	秋にさく花のために、かた手ひとにぎりくらいをあげましょう
11月	花をさかせてくれたお礼に、かた手ひとにぎりくらいをあげましょう



↑ ひりょうは30センチくらい
はなしてあげよう



お水

ばらはお水が大すき。とくにあつい夏は毎朝お水をあげてね。そのとき、葉っぱが
病気にならないように、なるべく葉っぱに水がかからないようにしましょう。



そしてなにより…あいじょうです

あいじょうをもってばらを毎日見てあげることが大切です。

ばらに虫がついていたら、虫をとってたいじしてあげてください。また、葉っぱが病気になっていたら、
病気になった葉っぱを取ってあげてくださいね。



ばらを食べる虫たち



病気の葉っぱ



アブラムシ



ハチの幼虫



ガの幼虫



黒星病（黒点病）



うどんこ病

ばらの育て方カレンダー（毎月のお手入れのさんこうにしてね）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ばらのじょうたい	おやすみ中		生長		花がさく・生長		生長		花がさく・生長		
せんてい		せんてい			花がさいた後のせんてい		せんてい		花がさいた後のせんてい		
ひりょうやり	両手		かた手			かた手	かた手			かた手	
水やり（じめんに植えたとき）	雨がふらなかつたら	週に1回	3日に1回		2日に1回		3日に1回	雨がふらなかつたら			
水やり（はちに植えたとき）	土がかわいたら		2日に1回		毎日朝	毎朝たっぷり	毎日朝	2日に1回			
病気、虫			よくでてくる時					よくでてくる時			



ばらにはどんなしゅるいがあるのかな？



～ばらのしゅるい～

大きな花がさくしゅるいや、中くらいの花がたくさんさくしゅるい、小さな花をつぎつぎにさかせる「ミニばら」や、えだがどんだんのびる「つるばら」など、たくさんのしゅるいがあります。

また「ローズマインドふくやま」や「スマイルふくやま」など、「ふくやま」の名前がついたばらもあります。福山にかんけいのあるばらを調べてみましょう。

